

学生ボランティアを迎えて

● ● ● 尼子苑 ● ● ●

1月21日にボランティアで広瀬の学生さん達による演芸を披露して頂きました。

まず、広瀬小学校の生徒がコマを手に乗せて回す技と片手でのお手玉を披露され、利用者様も「おお!」「すごい!」と興奮しておられました。

次に、広瀬中学校の男子生徒さんによるトランプでの手品を見せて頂きました。利用者様も久しぶりに手品を見られたのか、とても興味津々と見つめており、沢山の拍手があがりました。

最後に、島根総合福祉専門学校の生徒さん達による銭太鼓を披露して頂きました。慣れ親しんだ銭太鼓に利用者様も熱心に見つめておられ、それに答えるように、気迫のこもった演技を見せて頂き、最後には大きな拍手が沸きあがりました。

演芸が終わり、若い学生さんの一生懸命な姿を見た利用者様は、「よかったです~!」「若い子はいいねえ~」と笑顔で話して下さり、貴重な1日を過ごされた様子でした。

今後も地域の方々との交流を大切にし、関わりを持っていきたいと思います。

ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。



太陽とみどりの里

第35号
平成24年3月発行
発行・編集
社会福祉法人
太陽とみどりの里
電話 0854-32-9070
IP電話 80-7434
<http://amago-taiyo.jp/>



民生委員さんとの忘年会

●●●● グループホームなごみ ●●●●



今年も民生委員の皆様にボランティアに来ていただいて、楽しく賑やかな時間を共にしました。そのお礼に12月16日にご招待をし、13名の民生委員の皆様に来ていただきました。スタッフの出し物や民生委員さんの歌声に聞き入りました。来年もよろしくお願ひいたします。



地域とのつながりを大切に ～ボランティア様に感謝～

●●●● 比田デイサービス ●●●●

老人会の方々と一緒に
年末におもちをつきました

今年度も終わりが近づき、振り返ると沢山の方に出会えた一年でした。

地元の小中学生や老人会・婦人会の方々と同じ時間を過ごし、一緒に笑って一緒に驚き、一緒に何かを感じることができたのは、皆様からの贈り物だと思っています。

私たちは介護という人と接する仕事をしていますが、まだまだ利用者様の心をつかむことはできません。

気持ちを伝えたくて表現を変えたり、伝わらなくてあきらめてしまいそうになりますが、ボランティアの方々は、気持ちをまっすぐに正直に伝えることができ、いつも感心しています。

私たち職員も日々勉強し、これから出会う人たちと一緒に過ごせる時間を大切にし、デイサービスを盛り上げていきます。

ボランティアに来て下さった皆様、本当にありがとうございました。

そして、これからもよろしくお願ひします。

いつでもデイサービスに遊びに来てください。

きっと、前とは違う職員の成長した姿を見ることができますよ。



キレイになって笑顔があふれる ～太陽デイサービスへの清掃ボランティア～

●●●● 太陽デイサービス ●●●●



「おはようございます」雪が降り積もった寒い中、元気の良いはつらつとした挨拶とともにダスキンのボランティアの方々が来所されました。定期的に窓拭きなどのボランティアをしていただいているが

今日も私達が目につかない所や手の届かない所を綺麗に清掃していただきました。今回も太陽デイサービスを綺麗にしていただきありがとうございました。



今年もありがとう ～広瀬小学校5年生との交流会～

●●●● 広瀬デイサービス ●●●●

今年も広瀬小学校5年生の生徒のみなさんと交流会を行いました。生徒のみなさんはデイサービスのおじいさん、おばあさんに楽しんでもらうために事前に話し合いを重ね、カルタや折り紙、塗り絵など色々な準備をして来てくれました。

塗り絵の下絵やカルタの絵はすべて生徒のみなさんの手作りで、一つ一つ気持ちを込めて作ったことが分かるものでした。また生徒のみなさんと一緒に折った折り紙が最後には『飾り毬』になり、今でも飾って楽しんでいます。

小学校で収穫したさつま芋を使った蒸しパンも作りました。紙コップをうまく利用し、一生懸命作りました。時間が足りず、出来上がるか“ハラハラ、ドキドキ”的におやつ作りでした。

交流会に参加された利用者様の中には、涙を流して喜んでいる方もおられました。さらに生徒のみなさんからの感想文が届くと何度も読み返し感激されていました。

生徒のみなさんの姿に元気パワーをもらった交流会でした。



笑顔を大切に ～日々頑張っています～

●●●● 太陽ヘルパーステーション ●●●●

〈介護実習〉

訪問先で「介護をすると腰が痛くなってしまう」とご家族様からの声をお聞きすることがあります。

ヘルパーステーションでは、お互いが負担の少ない介護を行うために実技研修を行いました。

病気での障害は、残存機能を活用する。身体の重心を前に倒すと臀部が浮き、前に引き出すように抱えると負担なく身体が持ちあげられる等、ポイントを抑えながら実践を行いました。

介護をする際、介護する者が負担が少ないと相手も身体が楽であることを頭において今後訪問先で実践すると同時に介護者様にもお伝えして行きたいと思います。

太陽ヘルパーステーションでは要支援、要介護認定を受けられた方々の訪問介護、訪問入浴の支援を行っていますのでご利用ください。



●訪問介護

- ・身体介護（食事介助・入浴介助・排泄介助・清拭・体位交換・その他）
- ・生活援助（買い物・調理・掃除・洗濯・その他）

●介護予防

- ・利用者の状態に合わせたサービスの提供をします。

●訪問入浴

- ・介護、介助の必要な高齢者や障害者の方々が、ご自宅の部屋でそのまま入浴出来ます。専用の簡易浴槽を装備した入浴車とスタッフ3名1チーム（看護師1名、介護職2名）で訪問します

連絡先 太陽ヘルパーステーション

TEL 32-9260／80-1762



魔法の水

<一年中を通して水分補給に努めましょう>

特に冬場は動かない、喉が乾かないなどの事から水分不足になります。

夏を元気に過ごすため、今から脱水予防を始めましょう。

【魔法の水(ディサービス用語)の紹介】

カップ 1杯 (200cc)

砂糖 ティースプーン1杯

塩 1つまみ

*味は好みで辛すぎず甘すぎず

*塩分・糖分制限のある方

は気をつけてください



春巻きクレープ

(2人分)

いちご	100g
砂糖	30g
レモン汁	少々
春巻きの皮	2枚
クリームチーズ	30g
サラダ油	少々



①いちごジャムを作る。

深めの耐熱皿に、洗ってヘタを取りあらく切ったいちご、砂糖とレモン汁を入れ、600Wのレンジで3分加熱する。

②春巻きの皮にクリームチーズの半量といちごジャムの半量を包む。

③温めたフライパンにサラダ油を少々入れ、包んだ春巻きをカリッと焼いてできあがり。



*とっても簡単

*クレープの代わりに手軽な春巻きの皮を使いました。

*いちごジャムの甘酸っぱさとクリームチーズの濃厚な味がよく合います。



また一つ、強く、優しく、前
向くことができます。
これから出会う人たちに、こ
の気持ちをいろんな形で表現し
ていきたいと思います。

掲示板

ご寄付

H23.11.1～H24.3.15まで

安来市西赤江	権代恵美様
広瀬町 広瀬	川上達夫様
広瀬町 西谷	北山尚男様
広瀬町 石原	須山隆行様
広瀬町 広瀬	山根嘉章様
広瀬町 東比田	高橋政基様
広瀬町 町帳	福島昇様
広瀬町 上山佐	鴨木秀規様
安来市社会福祉協議会広瀬支所	(歳末助け合い)

上記の方々よりご寄付をいただきました。
社会福祉向上のために大切に使わせていただきます。ありがとうございました。

今年は寒い冬でしたね。
去年に比べて雪は少なかつた
ですが、気温が低くながなが気
持ちが前に向かない日が続きま
した。

あの悲しい出来事から一年。
私たちの心の中にもぽつかりと穴
が開いたような日が続きました。
それでも、一歩ずつ歩き始め
て今まで、少しずつ笑顔が増
えただよな気がします。

それは、一人一人の「前を向く」
という気持ちが強かつたから。
それでも、少しずつ笑顔が増
えて今日まで、少しずつ笑顔が増
えただよな気がします。

あとがき